

# EC-211

EC211 は補修用として8%の錫ブロンズのデポジットの銅ベースの合金をコートした汎用性のある合金です。このリン青銅棒は鋳鉄、ブロンズ、真鍮等の接合に使用できます。また異なる合金の接合も可能です。またギア、継ぎ手、ブッシング、ベアリングの補修にも最適です。この製品は磨耗抵抗に非常に優れています。

## 使用手順

全ての埃とその他の異物を溶接部からきれいに取り除いて下さい。予熱は鋳物の場合350°C、リン青銅鋳造なら200°C、銅はおよそ480°Cです。この予熱は溶接の間中保たれなければなりません。銅をベースとした合金を溶接する際は常に強固な溶着金属を得るために低電流で使用するようになさして下さい。TIG 溶接で最高の結果を得るために薄板は、DC を使用しますが、厚い材料はAC 電流で使用します。

## テクニカルデータ

合金タイプ	銅、錫合金
機械加工性	優秀
高張力	45.5 kg/mm <sup>2</sup> 以上